

AT&T Connect は、ATCS (AT&T 音声会議サービス) の音声会議機能を PC ベースのツールで拡張し、視覚的なプレゼンテーションと相互作用を実現したものです。この結果、ユーザーがインターネット経由で音声、ビデオ、およびデータを使用して簡単にコミュニケーションを図れる完全装備の仮想会議スペースが実現しました。

Web 会議のユーザーの役割

Web 会議参加者には、次の役割があります。

ホスト: AT&T Connect 個人用会議室と AT&T 電話会議サービス アカウントを使用して Web 会議を開始するユーザー。

プレゼンター: Web 会議を制御するユーザー。ホワイトボードにファイルをロードしたり、他の参加者をミュート/追放したり、アプリケーション共有を開始したりできます。

参加者: Web 会議のその他の全ユーザー。参加者は全員、発言したりファイルをアップロードしたりできますが、ホワイトボードにアイテムをロードしたり、アプリケーション共有およびその他の機能を開始したりできるのはプレゼンターだけです。

会議中は、どの参加者にもプレゼン権を与えることができます。しかし、ホストとプレゼンターは、ローカルにインストールされたパティシパント アプリケーションを使う必要があります。

インターネットベースの Web パティシパントを使用することはできません。

ホストは参加者リストで現在のプレゼンターを右クリックし、[プレゼン権を取得する] を選択して、プレゼン権を取り戻すことができます。

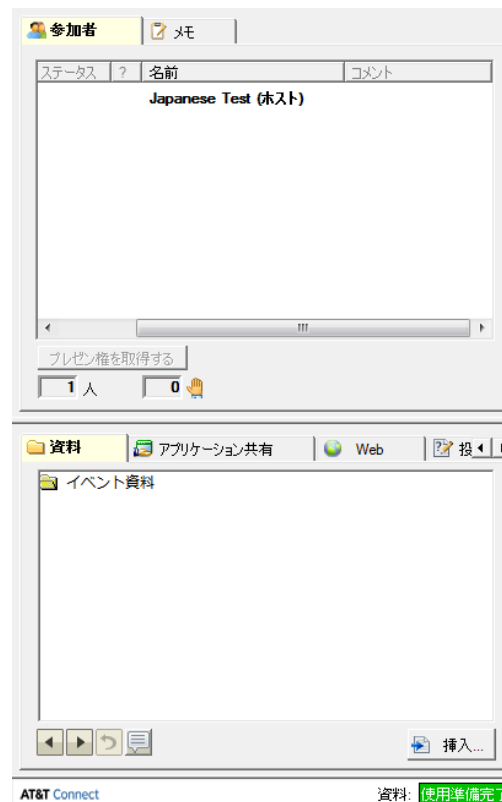
ヒント AT&T Connect Web 会議には、AT&T 音声会議サービスのスペシャリストに相当する役割はありません。ATCS スペシャリストは、通常の参加者として表示されます。

他の参加者の管理

招待する参加者を増やす

電子メール: メイン メニューの [イベント] > [その他の参加者をメールで招待] を選択します。

電話: メイン メニューの [イベント] > [その他の参加者を電話で招待] を選択します。ATCS によって指定の番号にダイヤルされます。会議への参加を促す音声ガイダンスが流れます。



ホストとプレゼンターは、参加者リスト (最上部のパネル) を使用して、会議の他の参加者を管理できます。下のパネルを使うと、プレゼンテーション資料、アプリケーション共有、およびその他の高度な機能にアクセスできます。

ブロードキャスト モード

ブロードキャストモードでは、プレゼンターとホストを除くすべての参加者がミュートになります。講義タイプのプレゼンテーションにこのモードを使用してください。参加者リストの [ブロードキャスト] ボタンをクリックして、ブロードキャスト モードを切り替えます。

プレゼンターはブロードキャスト モードで選択した参加者のミュートを解除できます。

メモ、およびホワイトボード制御

メイン メニューで [イベント] > [イベント設定] を選択すると、テキストメモを無効にしたり、会議中にユーザーがホワイトボードに描画できないように設定したりすることができます。

追放とロック

参加者を会議から追放するには 参加者リストで名前を右クリックして、[追放] を選択します。追放された参加者は、会議に再度参加することはできません。

会議をロックするには メイン メニューの [イベント] > [イベントのロック] を選択します。新しい参加者がイベントに参加することはできません。会議のロックを解除するには、[イベント] > [イベントのロック] を再度選択します。

[ダイヤルアウト] と [呼び出し]

1 自分に電話をする場合は、参加者リストの自分の名前を右クリックし、[呼び出し] を選択します。別のユーザーに電話する場合は、そのユーザー名を右クリックし、[参加者にダイヤルアウト] を選択します。

2 ダイヤルする電話番号を入力し、[OK] をクリックします。ATCS によって番号がダイヤルされます。会議への参加を促す音声ガイダンスが流れます。オーディオは自動的に選択した参加者にリンクされます。

[呼び出し] および [ダイヤルアウト] 機能が使用できないシステムもあります。システム管理者にご確認ください。

ファイルのロードとプレゼンテーション

参加者は全員、PowerPoint ファイル、MS Word ファイル、その他のファイルをアップロードして配布することができます。ただし、ファイルを開いてホワイトボードにアップロードできるのは、プレゼンターだけです。

ファイルのアップロードと配布

1 [資料] タブを選択し、[挿入…] をクリックします。関連ファイルを参照して選択し、[OK] をクリックします。

2 [資料] リストでファイルを右クリックし、[参加者に送信] を選択します。

[資料ステータス] インジケータには、アップロードされたファイルのステータスが表示されます。

ヒント プレゼン権を得る前に、ファイルを準備してアップロードしてください。ホストの場合は、会議室に入室して最初にファイルをロードし、会議室から他のユーザーを招待します。

アップロードしたファイルをホワイトボードに表示する

1 プレゼン権を取得、または要求します。

2 [資料] タブを選択し、ファイルを右クリックして [ロード] を選択します。

ヒント プレゼン中に、会議をブロードキャストモードにしたいことがあります。他のユーザーがホワイトボードに描画したりメモを送信したりできないようにするには、メイン メニューの [イベント] > [イベント設定] を選択します。

ホワイトボードのスナップショット

ホワイトボードとその注釈のスナップショットを保存するには、メイン メニューの [ファイル] > [ホワイトボードの保存] を選択します。

アプリケーション共有

プレゼンターは、すべての参加者とローカルにライブのアプリケーション実行を共有し、参加者にリモートでアプリケーションを制御させることができます。

1 [アプリケーション共有] タブを選択します。コンピュータ上で現在アクティブなすべてのプログラムが、リストに表示されます。

2 リストのプログラムをダブルクリックすると、プログラムを共有できます。参加者は全員画面上のアプリケーションを表示し、操作に従うことができます。

ダッシュボードが画面隅に表示されます。



これにより、アプリケーション共有セッション中の基本的な会議制御が使用できます。

3 アプリケーション共有を終了するには、ダッシュボードの [AT&T Connect へ] をクリックします。[アプリケーション共有] タブの [共有の終了] をクリックします。

リモート制御

アプリケーションのリモート制御を別の参加者に渡すには、ダッシュボードの顔のアイコンをクリックします。リストの参加者を右クリックして、[リモート制御を許可] を選択します。

制御を取り戻すには、マウスを動かします。参加者を右クリックして、[リモート制御を終了] を選択することもできます。

リモート操作

別の参加者のデスクトップを会議の残りのメンバーと共有するには、参加者リストを右クリックし、[全員のリモート操作を開始] を選択します。すべての参加者は、選択した参加者のデスクトップを見ることができます。

セッションを終了するには、参加者を右クリックして [リモート操作の終了] を選択します。

投票の開始

パティシパントアプリケーションを使用して実施した投票には、パティシパントアプリケーションを使用しているコンピュータ使用の参加者のみが参加できます。ATCS の投票機能を使用して、音声のみのユーザーの投票を実施します。

投票を開始するには

1 イベント出席者に口頭で質問したら、[投票] タブをクリックします (プレゼン権がある場合にのみ表示されます)。

2 参加者から集めたい応答の種類に応じて、[はい/いいえ] をクリックするか、フリーテキストの質問を送信します。

3 ユーザーの応答をリアルタイムでまとめたウィンドウが、実施者にのみ表示されます。

Web ツアー

プレゼンターは、参加者に一連の Web サイトや他の HTML ページを見せることができます。

[Web] タブを選択し、ページの URL を入力して [移動] をクリックします。Web ページがホワイトボードにロードされます。

- Web ページの静止バージョンにマークを付けるには、[注釈を許可] を選択します。
- [クリック時にリンクを表示] を選択すると、ダイナミック画像バージョンが表示され、リンクを使用することができます。